

2023年 第34回 全国高等学校アマチュア無線コンテストルール

コンテストに参加する前に、このルールを最後までよく読んでからご参加ください。

※E-mail アドレスが変わっています。

※郵送による提出は、昨今の郵便事情を鑑み、今回をもって終わりにする予定です。

<お願い>

・総得点の計算方法を確認してください。6(5)にある通り、マルチおよび得点の計算方法が特殊です。

電信の得点の計上忘れ、高校マルチの足し忘れが目立ちますが、実際の点数よりも、申告した点数が低い場合は、主催者としては直すことができません。せっかく得た得点ですので、しっかりと足していただきたいと思います。

なお、ロギングソフト「CTESTWIN」並びに「zLog 令和版」は当コンテストに対応していますので、これらの利用をお勧めします。

・「提出上の注意」を守ってください。

ログ提出の際は、10. 提出上の注意 を熟読の上、よく点検してからお送りください。

不備があつて返送し、直していただいているうちに締め切りを過ぎてしまう…というのは、私たちにとっても悲しいことです。

1 主催

全国高等学校アマチュア無線連盟(全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会)

2 日時

2023年7月17日(月・祝) 13:00JST~16:00JST

3 周波数及び電波形式

7, 21, 50, 144, 430MHz CW, SSB, AM, FM

※JARL コンテスト使用周波数帯を必ず守ってください。

(1)「7MHz 帯の SSB では 7.060-7.140 となっていますが、7MHz 帯においては LSB 電波を使用しますので、トランシーバの周波数表示(キャリアー表示)では 7.063-7.140 の間で運用しなければいけない……ということになります。(JARL のページより引用)」

(2)JARL コンテスト使用周波数帯の 50MHz 帯について、このほど改正されています。詳しくは、JARL ホームページの「JARL コンテスト使用周波数帯」で確認すること。

※ 長時間のチャンネル占有を避け一般局に妨害を与えないこと。

4 参加資格

国内・国外のアマチュア局および SWL(アマチュア無線の電波を受信する個人をいう)

5 部門とコードナンバー

部門	種目		コードナンバー
高校 (注1)	マルチオペ	シングルバンド	hs-m-7,hs-m-21,hs-m-50,hs-m-144,hs-m-430
		マルチバンド	hs-m-m
	シングルオペ	シングルバンド	hs-s-7,hs-s-21,hs-s-50,hs-s-144,hs-s-430
		マルチバンド	hs-s-m
SWL		hs-s-swl	
一般 (注2)	マルチオペ(注3)	マルチバンド	c-m-m
	シングルオペ	シングルバンド	c-s-7,c-s-21,c-s-50,c-s-144,c-s-430
		マルチバンド	c-s-m
		SWL	c-s-swl

(注1) 高校部門にエントリーできるのは、高校生以下*がその局の交信を行った場合に限りです。ただし、マルチオペにおいて、高校部門にエントリーできないオペレータ(例えば、高校社団局における、卒業生や顧問)がオペレートした場合は、高校生以下による交信局数が全体の80%以上であれば、後述の「10. 提出上の注意」を遵守していただくことを前提に、高校部門へのエントリーができるものとします。

*ここでいう「高校生」は、「高等学校の課程」および、外国の政府等が設置した「高等学校に準ずる学校」に在籍する生徒です。中等教育学校の生徒、専修学校の「高等学校の課程」に在籍する生徒、高等専門学校の 1・2・3 年生も含まれます。該当学年に在籍していれば、年齢は問いません。

また、若い層の活性化の意味合いを重視し、数年前より「高校部門(マルチ「HS」)に参加可能な者」を、高校生、

8 表彰

高校部門 各部門すべて3位まで。4位以下は奨励賞。
一般部門 各部門の参加数5局以内は1位のみ、10局以内は2位まで、それ以上は3位まで。

※高校部門の表彰は、ハムフェア期間中に表彰式を行います。
(2023年は、8月19日(土)13:30～ 東京ビッグサイト会議棟609会議室を予定)
(昨年度、複数種目で入賞された方に何度もご登壇いただくことになってしまったため、今年度は入賞者の方々の負担が少なくなるような表彰式の運営を検討しております。)

9 提出方法

(1) 郵送による提出

JARL 制定のログ、サマリーシート(同形式書類可)にて全交信をバンドごとにまとめて提出してください。
到着したかどうかの確認を「郵送」で必要な場合のみ、住所・氏名を記入した返信用ハガキ(1通)を同封してください。

郵送による提出をした場合でも、下記<提出確認Webページ>で確認できます。

(ただし、諸事情によりWebページへの掲載が遅れる場合があります。)

<提出先> 〒305-8502 茨城県つくば市稲荷前 1-1 茗溪学園内
全国高等学校アマチュア無線連盟 事務局 宛

※宛先が変わっています。また、郵送は今年度までです。

※封筒に「高校コンテスト ログ在中」と朱書きして提出してください。

※返信用切手(84円)同封の場合は、順位表を郵送します。

(2) 電子ログによる提出

E-mail : [koukou.ham.contest attomai-k gmail.com](mailto:koukou.ham.contest@attomai-k.com)(半角英数) ※E-mail アドレスが変わっています。

注 : 次の<10 提出時の注意>を必ず確認の上、提出してください。

10 提出時の注意

- ・全交信をバンド毎にまとめて提出してください。
- ・シングルバンド部門とマルチバンド部門の両方への書類提出は不可。
- ・複数のシングルバンドへの書類提出は可。
- ・高校も一般も、マルチオペ部門の場合は、各交信毎に誰の交信か名前をフルネームで記入。
(個人コール所有者は個人コールでも可)
- ・海外からのログの提出は、電子ログに限ります。

※高校部門にエントリーする場合は、以下の事項を必ずサマリーシートに記入のこと。

「学校名」(シングルオペ・マルチオペとも。学校クラブ局の場合は、先頭に記入。学校以外で組織するクラブ局の場合はオペレートした者[SWLは受信した者]毎に記入。マルチオペで高校生以下でないオペレーターについては、学校名の記載は不要です。結果発表時は学校クラブ局の場合のみ、学校名を添えます。)

1回でもオペレートした者全員(SWLは受信した者)の「氏名(フルネーム)」・

「学年」(マルチオペで高校生以下でないオペレーターが含まれる場合は「年齢」)・

「無線従事者資格」(アマチュア局の場合)・個人コールあるいはJARL 準員ナンバー(あれば)

(記入忘れが時々見受けられます。顧問の先生や局免の代表者の方は、お手数ですが必ずご確認ください。)

・電子ログによる提出の場合、今年度から、以下の点にご注意ください。

- ① メールの件名は「(運用コールサイン)+”(半角スペース)+(参加部門のコードナンバー)」
(例えば、高校シングルオペシングルバンド 7MHz に参加した JQ1YKM の場合「JQ1YKM hs-s-7」)
- ② 複数のシングルバンドに書類を提出する場合、メールは各コードナンバーにつき 1 通としてください。
1 通のメールに複数のコードナンバーのログをまとめないようお願いします。
- ③ 挨拶文や署名はつけず、必要事項はすべてサマリーとログに記載してください。
- ④ メール本文に電子ログを貼り付けるか、添付ファイルでお送りください(ただし ZIP 化したりパスワードを掛けたりはせず、ファイル名はメール件名と同一にしてください)。

11 提出確認

Webページ(<http://hstest.mg-sci.com/>)

- (1) 郵送による提出、(2) 電子ログによる提出のいずれも提出先到着後、基本的に24時間以内に提出された局のコールサインを掲載いたします。24時間を経過しても掲載がない場合、下記へ問い合わせてください。

(ただし、諸事情によりWebページへの掲載が遅れる場合があります。不着等、様々なケースが考えられます。掲載のない場合は必ず連絡してください。)

12 締切

2023年7月31日(必着)、電子ログの場合は8月2日(当日の24:00まで)必着。

※ハムフェアでの表彰を実施するため、締切日を上記のようにしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

※事情により提出が遅れる場合、必ず事前に連絡してください。事情により考慮の対象とします。

※郵送は必着となっています。

13 個人情報の取扱い

取得した個人情報は、本コンテスト業務遂行(ログ等の集計・審査・賞状発送・問い合わせ等)のためにのみ利用いたします。

14 問い合わせ

書類提出先(郵送の場合、必ず切手を貼った返信用封筒同封)、

または、koukou.ham.contest あつとまーく gmail. com(半角英数にて)まで ※E-mail アドレスが変わっています。

15 その他

過去にあったことで、ご注意いただきたいことを次に記載いたします。(必ず読んでください。)

・2%以上の重複交信を得点とした場合失格とします。

・「締め切り日を過ぎて届いた場合」失格とします。

ただし、諸事情により提出が遅れる旨の連絡があった場合はその限りではありません。

・「郵送で料金不足で締め切りまでまだ日数の余裕がある場合」

主催者側から返送し再提出してもらいます。締め切りまでに間に合えば受付とします。

・「社団局なのに氏名欄が個人名の場合」

主催者側から返送し再提出してもらいます。締め切りまでに間に合えば受付とします。

・「宣誓欄が空欄の場合」

主催者側から返送し再提出してもらいます。締め切りまでに間に合えば受付とします。

・「記入してある無線機に疑問を感じた場合」

主催者側から問い合わせをします。

・「コンテストルールの理解不足で点数計算を間違えて多く算出している場合」

主催者側で再計算し、減点して正しい点に修正してエントリーとします。

・「コンテストルールの理解不足で点数計算を間違えて少なく算出している場合」

そのままの点数としてエントリーします。

・「実際にはシングルバンドしか出ていないのに、マルチバンドにエントリーしている場合」

実態に合わせるという観点から、主催者側でエントリーをシングルバンドに変更します。

・「実際にはシングルオペで出ているのに、マルチオペにエントリーしている場合」

実態に合わせるという観点から、主催者側でエントリーをシングルオペに変更します。

(「CQを出したが誰からもとってもらえなかった人がいる。」とか「相手局を呼んだが一度も交信できなかった人がいる。」というのはオペになりません。

上記「提出時の注意」にもありますが、マルチオペ部門への提出には、各交信ごとにオペレータ名を記入していただくことになっています。

マルチオペにエントリーする場合は、必ず複数人でオペをしたことがわかるように明記してください。)

・「ひとつの局がマルチバンドで参加し、シングルバンド部門とマルチバンド部門の両方へ書類を提出している場合」

このままでは失格です。主催者側から返送し再提出してもらいます。締め切りまでに間に合えば受付とします。

・「ひとつの局がマルチバンドに参加し、マルチバンドへは書類を提出せず、複数のシングルバンドにのみ書類を提出している場合」

問題ありません。そのまま受付します。

・今年度から JARL コンテスト規約に「コンテスト期間中およびコンテスト終了後に自局の運用情報をアマチュア無線以外の手段(電話、電子メール等)を使って他者に伝える行為を禁止する」ことが明記されました。高校コンテストでもこれになりません。アマチュア無線以外の手段を使って、交信の要請をするような行為及びそれに類似する行為も認められません。くれぐれも注意して下さい。

・これ以外の検討事項は JARL コンテスト規約に準じ、主催者側で検討します。